

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	保健福祉局障害福祉部障害者支援課
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立 八幡西障害者地域活動センター	施設類型	目的・機能
	所在地	北九州市八幡西区香月西四丁目5番3号		
	設置目的	利用者の作業支援、生活支援、健康管理その他の支援を行うことにより障害者の生活及び福祉の向上に資することを目的としている。		
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 完全利用料金制		
		インセンティブ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	ペナルティ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	
指定管理者	名 称	社会福祉法人北九州市手をつなぐ育成会		
	所在地	北九州市戸畑区沖台二丁目4番8号 育成会会館3階		
指定管理業務の内容		障害福祉サービス事業所（生活介護、自立訓練（生活訓練）、就労継続支援（B型））の管理運営。		
指定期間		令和3年4月1日～令和8年3月31日		

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント				
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み				
(1) 施設の設置目的の達成				
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。				
② 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。				
③ 利用者のサービス提供計画に基づき、適切に福祉サービスが実施されているか。				
[所見]				
【利用率】 (単位：%)				
年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	109	100	90.0	90.0
実績	88.7	86.4	66.6	68.6
※利用率算出方法：延べ利用者数÷（定員×開所日数）				
※ <input type="checkbox"/> …対象年度（以下、同じ）				
① ・八幡特別支援学校や八幡西特別支援学校、小池特別支援学校から継続的に卒業生を受け入れており、自主事業の放課後等デイサービスを利用していた卒業生が新規契約で生活介護の利用契約に至っている。				
【月平均工賃額（就労継続支援B型）】（単位：円）				
年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	17,000	18,000	18,000	18,000
実績	11,157	15,729	15,421	17,127
① ・就労継続支援B型事業において、施設外就労を通じて、利用者の体験実習を行っており、令和6年度から一般企業への就職が決定している。				
・農福連携事業を継続して行っており、近隣の大規模ショッピングモールに栽培した野菜を卸すことで、自身が栽培した商品が売れていることを体感でき、利用者の就労意欲の向上につながっている。				
・生活介護事業について、農福連携事業への参加や自主製作のアートや木工製品、トートバックに作成を行い、マルシェへ積極的に参加し、昨年から大幅に収益を上げている。（令和4年度87,420円、令和5年度301,680円）				
② ・広報紙とホームページでの広報活動を継続しており、ホームページや広報誌を印刷し、施設外就労先2ヶ所、施設外支援先を1ヶ所、新規で獲得している。				
③ ・モニタリングの結果、事業計画に沿った適切な管理運営が行われており、各サービスにおいて、個別支援計画等に基づき、利用者の障害特性や個別のニーズにあったサービス提供に努めている。				
(2) 利用者の満足度				

- ① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
- ② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
- ③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤ 利用者の生活の質の向上を目的としたボランティア等の活用が行われており、その効果があったか。
- ⑥ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

**[所見]**

**施設の総合評価**

**【満足度】**

(単位：%)

年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	90	90	90	90
実績(生活)	84.4	82.1	91.6	93.6
実績(就労)	77.6	82.8	93.4	95.7

- ① アンケートの結果、施設の各サービスの「良い」、「まあまあ良い」を合わせた利用者満足度の評価は、平均で94.7%（生活介護93%、就労支援95%）となっており、利用者の満足度は非常に高いものとなっている。
- ② 前年度のアンケートの要望・意見について、また、個別面談の要望・意見について、個別支援計画に反映し実現できるように努めている。
- ③ 利用者及び家族との面談、施設内カンファレンスを開催し、利用者の意見、要望、苦情、不満等を真摯に受け止め、解決に努めている。
- ④ 毎月15日、翌月の行事予定表と献立表を事前に配布するとともに送迎時や面談時に個別に情報提供を行っている。
- ⑤ 農福連携サポーターとして、11名のボランティアが登録しており、毎週の農作業に参加してもらい、利用者とのコミュニケーションを築いている。

**2 効率性の向上等に関する取組み**

**(1) 経費の低減等**

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

**[所見]**

**【光熱水費】**

(単位：千円)

年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
----	------	------	------	------

	(更新前)			
予算	10,100	10,100	10,370	11,540
決算	8,699	10,565	10,905	9,407

①・光熱水費についてデータを取り、省エネに努めている。

(2) 収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

[所見]

・提供するサービスは、障害者総合支援法に基づく法定であり、報酬単価も国基準であるので、収入増加の工夫の余地がない。

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。

② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。

③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

④ モニタリングの結果、施設の維持管理が適切に行われているか。

[所見]

①④

・施設内において管理運営にあたる人員は適正に配置されており、モニタリングの結果、施設の維持管理も適切に行われている。

②・法人が主催する研修会や、外部の研修・講習会に職員を積極的に参加させており、職員の資質・能力向上を図っている。

③・農福連携において、市民ボランティアと協力して農作業を行ったり、近隣の幼稚園・学童保育と芋ほりをしたりなど地域と協働して未利用農地の活用を行っている。

(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など

① 施設の利用者の個人情報保護するための対策が適切に実施されているか。

② 施設の利用者に対する人権が尊重され、また、身体拘束及び虐待等の防止策が適切に実施されているか。

③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。

④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。

⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。

⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。

⑦ 衛生管理及び感染症防止への対応が適切であったか。

⑧ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

[所見]

①②

・法人の規則に則り、利用者の個人情報保護、人権尊重及び身体拘束等への取り組みにより、適切な運営に努めている。

②・法人での人権研修に参加し、参加できなかった職員については研修時の動画を共有

し人権の尊重、身体拘束及び虐待等の防止に努めている。

- ④・モニタリングの結果、収支の内容に不審なところはなく、適切に管理運営がされている。
- ⑥・防犯、防災対策のマニュアルを各種作成しており、定期的に見直しを行っている。  
また、防災訓練を定期的実施しており、非常災害時の危機管理体制を整えている。
- ⑦・新型コロナウイルス感染症については2類感染症から5類感染症に移行したものの、引き続き感染症予防に努めている。

### 【総合評価】

#### [所見]

- ・農福連携で周辺の未利用農地を活用し、地域と協力して農作物を作成・出荷したり、加工して販売する6次産業を行ったりと八幡西障害者地域活動センター周辺の特性を活かした取り組みしており、利用者の意欲向上や工賃の上昇に努めている。

#### [今後の対応]

- ・新型コロナウイルス感染症が2類感染症から5類感染症に移行したとはいえ、健康面に心配のある方がいるため予防策に努めているのは評価できるが、今後も状況は好天することは考えにくく、予防策を講じたうえで地域との交流や行事への参加、レクリエーション活動などの要望に応え、利用者満足度の向上に努めることを期待する。
- ・研修や事故報告書等で安全運転に取り組んでいるが、職員による送迎中の交通事故が2件発生しており、改めて、再発防止に努めていただきたい。
- ・現状に引き続き、施設の管理運営の適切な実施を期待する。